

～聖徳太子没後1400年記念事業～

太子町立竹内街道歴史資料館 令和元年度企画展

会期 令和元年10月2日(水)～12月1日(日)

西方院の寺宝

さん に こう
—三尼公の遺光—

関連講座等のご案内

10月3日(木)

「西方院と太子御廟をめぐる中世の景観」

講師：鍋島隆宏（太子町教育委員会事務局）

時間：午後2時から午後4時まで

受付は午後1時30分から

会場：太子町立万葉ホール
（太子町大字山田88番地）

定員：40名（先着順）

10月9日(水)

講話「西方院創建1400年への取り組み」&現地見学

講師：蘇我孝明（西方院 院主）

時間：午後2時から午後3時30分まで

受付は午後1時30分から

会場：西方院 本堂
（太子町大字太子1663番地）

会場には参加者駐車場はありません。できるだけ徒歩・もしくは金剛バスをご利用ください。車でお越しの際は恐れ入りますが太子・和みの広場駐車場をご利用ください。ただし、駐車台数には限りがありますのでご注意ください。

定員：40名（先着順）

【各回】

申込：各回前日までに、資料館（下記）までお申込みください。（住所・氏名・電話番号）

午前9時30分から午後5時

ただし、資料館の休館日は除く

参加費：200円（資料代等）

※竹内街道歴史資料館友の会会員及び太子町観光ボランティア「太子・街人（ガイド）の会」会員は無料

西方院「結縁祭vol.03」のお知らせ

日時：11月23日(土)、24日(日)

各日、午前10時から午後4時まで

会場：西方院・南林寺ほか

内容：芸術・音楽・落語・カフェなど

11月23日には向少路町会旧蔵釈迦涅槃図(本館蔵)

絵解き説法

聖徳太子の乳母が伝えた
西方極楽浄土のかたち



聖徳太子孝養像／西方院 所蔵

太子町立竹内街道歴史資料館

所在地：〒583-0992 大阪府南河内郡太子町大字山田1855番地

電話：0721-98-3266 FAX：0721-98-3279

eメール：siryoukan@town.taishi.osaka.jp

交通：近鉄南大阪線上ノ太子駅下車、金剛バス六枚橋下車、東へ徒歩15分

休館日：月曜日、ただし祝日は開館

開館時間：午前9時30分から午後5時まで/受付は午後4時30分まで

主催 太子町教育委員会

竹内街道・日本遺産



JAPAN HERITAGE

日本遺産

西方院の寺宝

— 三尼公の遺光 —

聖徳太子の乳母が伝えた西方極楽浄土のかたち

太子町には聖徳太子の乳母をつとめた三人の尼僧が開基したと伝える西方院があります。そして、寺にはその歴史を伝える絵画や古文書などの貴重な歴史資料が多く所蔵されており、聖徳太子伝承や太子町の歴史を読み解くうえで重要なものとなっています。

展示は聖徳太子が葬られて以後、聖徳太子信仰とともに歩んだ寺の歴史と古代から近世へと移りゆく地域の歴史をたどります。



「久安五年(1149年)」軒平瓦／西方院所蔵

展示内容

1. 西方院の縁起

聖徳太子の三人の乳母の創建と伝える西方院縁起について解説します。

2. 西方院の文化財

創建時をうかがわせる古代の瓦や、江戸時代の三尼公創建伝承とともに復興した寺に伝えられた文化財から、聖徳太子と結縁し人々を西方極楽浄土へいざなった寺の姿をたどります。

3. 西方院周辺の遺跡

西方院周辺の遺跡を紹介し、聖徳太子御廟をめぐる中世の様子について解説します。

主な展示資料 (◎は西方院所蔵資料)

- ◎六字名号(黒谷金戒光明寺神誉感靈筆) ◎六字名号(当麻寺奥院聖阿筆) ◎境内古図写(天保四年)
- ◎馬上太子像(文化十三年:1816年) ◎建立勸進記(寛永十六年:1639年) ◎軒平瓦(久安五年銘:1149年)
- 尼ヶ谷遺跡出土中世土器・鍛冶関連資料[本館] 楠木石切場跡出土資料[大阪府文化財センター]

アクセス

